



つれづれ雑感 (I先生の二番煎じ?) (学年通信最終号)

この一年を振り返って

この1年間君達はどう成長してきただろうか。学校行事(最大行事は「修学旅行」?)や日々の学習や先生方による指導で精神的に成長したか。また、学習に対する姿勢は育成できたか、また学力は向上してきたか。1年時より少しは大人になったか。残念ながら、私から見るとまだまだ成長し切れていないという印象である。女子は成長してきていると見えるが、男子は成長が遅い(色々注意を受けたり指導される男子が多い)。もう少し意識を持って生活してほしい。この2年での学年の目標は自ら進んで積極的に行動していく「自主性」であった。この自主性は受験には欠かせないものだとも1年前に言ったと思う。自ら進んで勉強しようという自主性がなければ、「強制」ばかりの勉強では本当の学力は付かないといってきた。そういう意味でまだまだだと感じている。

そうは言っても君達の全国模試の結果は過去5年間の先輩方と比べても遜色ない、というより一番いい成績で推移しては来ている(素晴らしい!)。これは決して君達が入学当時から良かった訳ではないのだ(入学時点では後ろから二番目)。ということは頑張ってきているといえる。だからこそ、「自主性」を基本にした受験生になってほしいのだ。

「先生おれドン(私たち)がやるっちゃが」

受験生になると共に君たちには是非「先生大丈夫やが」「おれドン(私たち)がやるっちゃが」という3年生になってほしい。いつまでも「指導」を受けたり、言われないと動かないようでは困る。3年生なのだから、どんどん自分たちで何でもできる生徒にならなければ最上級生とは言えない。自分で考えて正しいと思うことを自分で実行していくという頼もしい「大人」に是非なってもらいたい。いやそれ以上に「先生、ここはこんげせんといかんわあ」といえる3年生になってほしいものだ。そうなることが望みでもあり楽しみでもある。

あと一年を充実させる

いよいよ君達も今年・来年と本番が待っている。この一年とても厳しく辛い日々が続くかも知れないが、この日南高校での3年間を充実したものにしたと思うならば、この「出口」を自分が希望するところに決定してほしい。先の学年集会でも話をしたが、受験ではまず、「点数ありき」であり、その後人間性評価なのである(推薦入試は若干異なるが…)。進学でも就職でもまずは「試験」をクリアして初めて「合格」なのである。その前提のもとこれからの受験生活をおくってほしい。自分が一生懸命にしたから「合格」するのではない。一生懸命は当たり前であって、そこに結果(得点)が出なければ勝負にならないのだ。この点数の浮き沈みで君達(保護者も)の気持ちも浮き沈みをする。厳しい現実を認識すること。そのためには日々の学習を決しておろそかにしないことである。朝課外に遅刻したり、授業をいい加減に受けたり、課題を提出しなかったりしないこと、つまり自分のできることは決して力を抜かずに取り組むことだ。とにかくこの一年死に物狂いで勉強してほしい。そうして「栄冠」を掴んでほしい。

2年1組担任・2年学年主任 N. K.

週行事予定表 (3/13~3/31)

月	日	曜	行事予定	課外	備考
	13	土	寿太郎講座(1、2年)・地域ボランティア		
	14	日			
	15	月			
	16	火			
	17	水	卒業生の話を聞く会(7限目)		
	18	木	クラスマッチ		
	19	金	終業日 (大清掃・終業式・学年集会・LHR) 一般推薦入試合格発表		
	20	⊕			
	21	⊙	春分の日		
	22	⊙	振替休日		
	23	火	春季特別学習 (1、2年)		
	24	水	新入生テスト・オリエンテーション		
	25	木	春季特別学習 (1、2年)		
	26	金	春季特別学習 (1、2年)		
	27	土			
	28	日			
	29	月	離任式		
	30	火			
	31	水			

【御礼】保護者の方々、1年間本当に有難うございました。22年度もよろしくお願ひします。先生方のご協力の下、第40号まで発行できました。1年間本当に有難うございました。